

福山大学 経済学論集

第1巻 第2号
1976年6月

論文

銅座掛屋と住友家……………宮本又次・132

欧州同盟に関するティンデマンス報告
——報告の全貌とその意義——……………片山謙二・158

行政サービスと租税負担……………柏井象雄・224

初期ケインズの貨幣観
——『インドの通貨と金融』における
ケインズの問題意識——……………片岡俊郎・240

J.S. ミルにおける
生産、分配二分法問題の一考察……………長谷川隆彦・252

パシネッティの分配理論について……………掛江正造・266

研究

資本の蓄積と技術の発展……………宮田千歳・284

福山大学経済学研究会